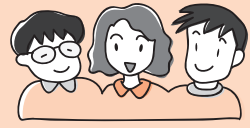


神崎市民の願いを 意見書にして県・国に届ける



震災からの復興に向けた補正予算の早期編成を求める意見書

政府が迅速に復興に向けた大規模な補正予算を編成し執行していくことが、被害者に安心を与え自治体が躊躇なく的確な事業を実施することにつながるものである。よって早期成立を図るよう強く要望する。

当面の電力供給対策に関する意見書

原子力発電から再生可能エネルギーへの転換を見据えた施策を速やかに打ち出す必要があり、下記項目について速やかに実現を図るよう強く要望する。

1. 自家発電設備、太陽光発電・蓄電池、太陽熱利用システムの導入補助を大幅に拡充すること。
2. LED照明設備の導入補助や、エコポイント制度の復活等、国民に対して節電のメリットが実感できる施策を早急を実施すること。
3. 稼働中の原子力発電所の災害対策について、政府として早急に指針を示し、安全対策を講じること。
4. 電力需給のひっ迫が長期化することを踏まえた、法制度の見直しや運用改善について早急に検討し、必要な事項を実施すること。

を強く要望し意見書を提出する。

教育予算の拡充・少人数学級の推進を求める意見書

教育予算を国全体として、しっかりと確保・充実させる必要があることから、下記の事項の実現について強く要望する。

1. 教育の機会均等と水準の維持向上をはかるため、義務教育費国庫負担制度の堅持とともに国負担割合を2分の1に復元すること。
2. 少人数学級を推進すること。具体的学級規模は、OECD諸国並みのゆたかな教育環境を整備するため、30人以下学級とすることを強く要望し意見書を提出する。

農林水産業に係る軽油引取税の課税免除措置の継続に関する意見書

農林水産業の多くは経営規模が零細である事や就業者の高齢化、農林水産物価格の低迷化に加えて生産コストの上昇など厳しい経営状況に置かれている。平成23年度末までとされている農林水産業に係る軽油引取税の課税免除措置が、廃止されればその経営への悪影響は必至であり深刻であるので、保護や経営の安定化を図るため、強く要望する。

神崎市国民健康保険脊振診療所の安定的医師確保を求める意見書

脊振診療所は医師の確保について、本年10月以降は半日診療の週3、4日になる恐れもある。よって、県におかれては、安定した医療サービスを提供できるよう、医師派遣体制を取っていただくよう強く要望する。